

ICF/DDホーム – Medi-Cal Managed Careへの変更について どのような影響があるのか。



なぜこの通知が届いたのか

- » Developmentally Disabled (ICF/DD) のためのIntermediate Care Facilityホームに居住しているため
- » ホームと医療ケアサービスの支払い方法に、いくつかの変更があるため
- » Medi-Cal Managed Care Planに加入することになるため



何が変わるのか

- » 2024年1月1日から、Medi-Cal Managed Care Planに加入することになります。Medi-Cal Managed Care Planには、地域センターと共に、加入者の医療ニーズが満たされ、ICF/DDホームにて必要なサービスを受け続けられるようにする責任があります。
- » 加入者が入居しているホームが、Medi-Cal Managed Care Planと協力し、加入者が必要なサービスをすべて受けられるようにします。



何をすればいいのか

- » **加入者が何かする必要はありません。**現在のホームでそのまま生活できます。
- » 詳細についてのお知らせが、今後数ヶ月間に、お手元に郵送されます。
- » 2023年11月からMedi-Cal Managed Careを選択するか、またはお住まいの地域に応じて誰かに選択してもらうことができます。



質問があるときは

- » 信頼できる家族または後見人 (後見人がいる場合) にご相談ください。
- » または地域センターのサービス・コーディネーターにご相談ください。
- » DHCS Medi-Cal Helpline **1 (800) 541-5555** または Medi-Cal Ombudsman **1 (888) 452-8609** へお電話ください。受付時間は、月～金 午前8時～午後5時 (太平洋時間) です。通話は無料です。

次に何ができるのか

- » 多くの場合、加入者の**日常生活が変わることはありません。**
- » Medi-Cal Managed Careから連絡があります。
- » 必要なサービスを引き続き受けられます。ただし、サービス提供者が変わることがあります。

ホームが新しいマネージド・ケア・プランに加入した場合

何も変わりません。加入者が何かする必要はありません。加入者は今までのホームで生活し、今までと同じサポートスタッフが対応します。

または

ホームが新しいマネージド・ケア・プランに加入または協力しない場合

入居者は、何もしなくても、12ヵ月間は、そのままホームでの生活を続け、サポートスタッフも同じままになります。

その後の12ヵ月またはそれ以降も、入居者が希望すれば、ホームが要請を行い、現在のホームで生活を続けることができます。

定義

- » **ICF/DDホーム**： Developmentally Disabled (ICF/DD) のための Intermediate Care Facility。ICF/DDとも呼ばれ、必要な医療やその他のサポートを受けることができる施設です。
- » **サービス**： ICF/DDホームをはじめ、健康上のニーズに対するサポート、日常生活上のサポートなど。
- » **例**： 医者にかかる、理学療法を受ける、食事を作る、買い物に行く、シャワーを浴びるなど。
- » **サポートスタッフ**： ホームの入居者をサポートするスタッフ (医師、療法士、介助者、サポートコーディネーター、ホーム職員)。
- » **Medi-Cal Managed Careプラン**： 必要な医療サービスやICF/DDサービスについて、支払いや調整を行う医療保険会社。プランはまた、医師、ICF/DDホーム、その他のサポートスタッフが協力し合い、これらのサービスを確実に受けられるよう支援します。